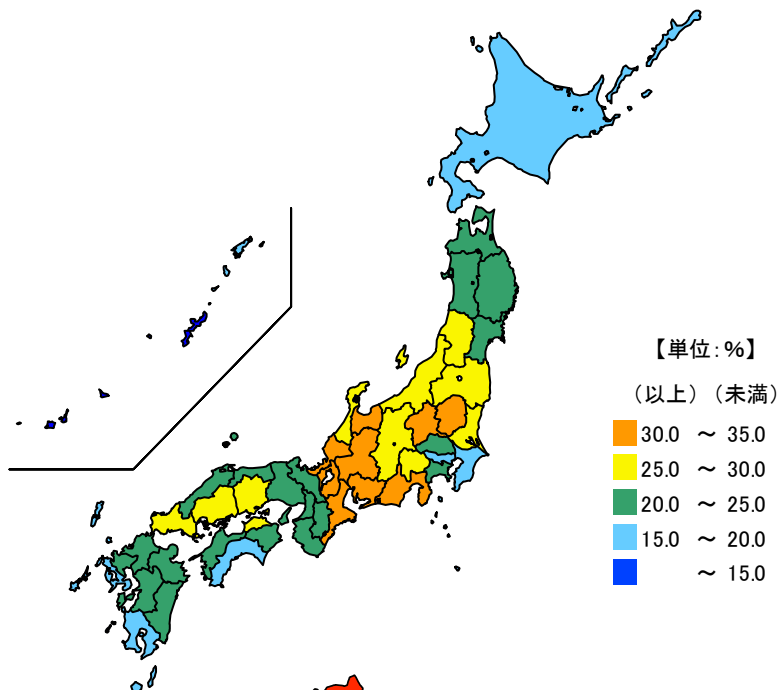


● 第2次産業就業者比率

令和2年

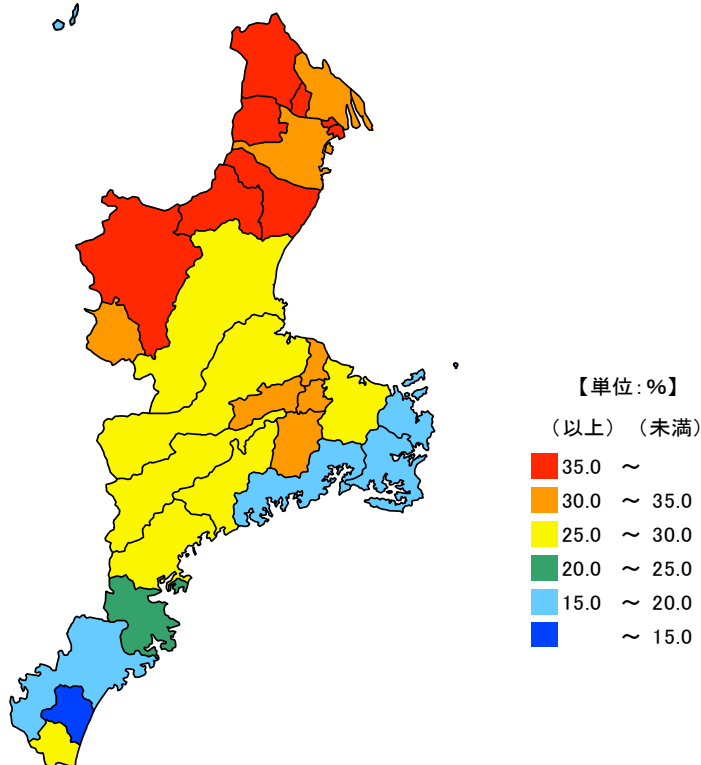
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	23.7	
富 山 県	33.3	1
滋 賀 県	32.9	2
静 岡 県	32.7	3
岐 阜 県	32.6	4
愛 知 県	32.4	5
三 重 県	31.8	6
千 葉 県	19.1	43
北 海 道	17.0	44
高 知 県	17.0	45
東 京 都	15.2	46
沖 縄 県	14.3	47



単位：％

市 町	値	順位
いなべ市	47.2	1
伊賀市	40.4	2
亀山市	39.6	3
川越町	38.9	4
東員町	38.7	5
菰野町	38.0	6
朝日町	36.6	7
鈴鹿市	36.3	8
四日市市	34.4	9
桑名市	33.6	10
名張市	33.5	11
度会町	33.2	12
玉城町	33.2	13
多気町	30.8	14
明和町	30.6	15
木曾岬町	30.3	16
松阪市	29.8	17
大紀町	28.8	18
大台町	28.7	19
紀宝町	27.4	20
紀北町	25.8	21
伊勢市	25.7	22
津市	25.6	23
尾鷲市	20.4	24
南伊勢町	18.8	25
志摩市	17.8	26
熊野市	17.6	27
鳥羽市	16.8	28
御浜町	14.0	29



令和2年の三重県の第2次産業就業者比率は31.8%で、全国順位は6位となっています。全国的には滋賀県及び東海北陸の各県が高くなっています。

県内では、いなべ市、伊賀市、亀山市等8市町が、35%以上と高く、御浜町、鳥羽市、熊野市等5市町は20%以下と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

第2次産業就業者数 ÷ 全就業者数(「分類不能の産業」就業者を除く) × 100